

顧問打ち合わせ確認事項について

< 2025年度 釧路地区U18春季バスケットボール大会 >

1 競技規則について

2025バスケットボール競技規則により行います。

- ① ユニフォームの規定についてTシャツの着用に関する一部文言が削除されています。

→ ~~シャツの下にTシャツを着ることは、いかなるスタイルであっても認められない。~~ (削除)

- ② 訂正のできる誤りについて

第44条「訂正のできる誤り」の変更に伴い、ゲームに参加する全ての関係者に向けた共通の条文が定められました。

→ ゲームに関わる全ての人物は訂正のできる誤りを認識した場合、審判に知らせなくてはならない。

- ③ 第4クォーター、各オーバータイムでゲームクロックが2:00あるいはそれ以下を表示しているとき、バックコートからスローインを与えられることになっているチームにタイムアウトが認められた後で、ヘッドコーチがフロントコートからのスローインを選択する場合についての変更です。

→ コートには新たにテーブルサイドにもスローインラインが設置され、ヘッドコーチがフロントコートを選択する場合、バックコートからの元のスローインと同じサイド（スコアラーズテーブルのサイドもしくは反対サイド）のスローインラインから再開されること、また相手チームのショットが成功した後でタイムアウトが認められ、ヘッドコーチがフロントコートを選択する場合は、スコアラーズテーブルのサイドもしくは反対サイドのいずれかを選択できることがポイントです。またこの変更に伴って競技規則2.5.6も変更されています。

- ④ プレーヤーやコーチを含むチームメンバーが失格になった場合の手順が追加されました。

→ 新たに「ゲームディスqualifikationマーカー」が用意され、チームメンバーが失格・退場となった場合に掲げられることがポイントです。

なお、JBAより配信されている主な変更点パート1及びパート2の詳細に関しては、次のURLからご確認ください。

【パート1】 http://www.japanbasketball.jp/files/referee/rule/2025rule_changepoint_20250306.pdf



【パート2】 http://www.japanbasketball.jp/files/referee/rule/2025rule_changepoint2_20250128.pdf



2 確認事項

- ① 試合の指揮を執られるコーチは試合開始の5分前までにスコアシートにスターティングメンバーの記入をしサインを行ってください。
- ② サインしたコーチとスコアシートに記入されたAコーチのうち、1人だけがチーム・ベンチエリアで立ち続けることが認められています。両者が立ち続けることはできませんので、ご確認ください。
- ③ タイム・アウトの請求はサインを行ったコーチ、またはスコアシートに記入されたAコーチが行ってください。請求する際、コーチやAコーチが最大限の努力をほらい、スコアラールがタイム・アウトの請求を目で見えてはつきりと確認できるようにスコアラールに対してタイム・アウトの請求を伝えてください。
タイム・アウトを請求するときには、例えば「相手のフィールド・ゴールが成功したらタイム・アウト」とか「最後のフリースローが成功したらタイム・アウト」などというような条件をつけることはできません。
- ④ 選手の交代は、ジャージ、Tシャツ等を脱ぎユニフォーム番号が確認できる状態で、交代する選手自らがスコアラールに対してはつきりと確認できるように申し出をお願いします。
- ⑤ ユニフォームのシャツがパンツから出た場合、選手が自主的に入れるようご指導ください。
- ⑥ ゲームキャプテンがコートから退くときは、代わりのキャプテンをコーチが審判に伝えてください。
- ⑦ ゲームのスムーズな進行にご協力ください。タイム・アウト後の試合の再開については、50秒の合図でコートに戻り、60秒の合図で試合が再開できるようにご協力ください。
- ⑧ インテグリティについて、今一度競技規則、プレーコーリングガイドライン、JBAのHP等を各チームでご確認ください。インテグリティの基本的な考え方は「バスケットボールの価値を高めるため、一般の方々にとって見苦しい振る舞いをなくすこと」「全ての関係者に対してリスペクト（尊重）すること」です。
- ⑨ TOは高校生が担当します。同じバスケットボールにたずさわる仲間として、教育的配慮で対応いただくようお願いいたします。

今年度も大会運営へのご協力よろしくお願いいたします。